



地域情報の調査・発信担当の岩崎です。

協力隊 2 年目もあと残り 1 ヶ月を迎え、月日の早さを実感しています。

今年度は多くの地域の行事に参加することが出来ました。8 月には小貫のオカシマサマ、11 月には檜山妙蓮寺のお会式、12 月には久慈岡のワーホイ（鳥追い行事）など、季節を堪能しながら地域を知る 1 年となりました。

10 月に行われた入桧沢の秋祭りでは、70 年ぶりに山車が地区を練り歩くという貴重な光景を目にすることができました。この山車は、かつて高部諏訪神社のお祭りで使われていたもので、高さは 5.7 メートルもあるそうです。高さがあるため、電線への接触に気をつけることと勢いよく練り歩くためのバランスを取ることが大変そうでした。70 年ぶりに地区の様子を見ることができて、山車も喜んでいたのでないでしょうか。

来年度は協力隊として最後の 1 年となりますが、私の活動の集大成となるように、地域を様々な視点から掘り起こしたいと思います。

ひたまる先生を紹介します vol.5

ひたまる先生とは健康、文化などの分野で豊富な知識や技術を持ち、ひたまる先生会に登録された方のことです。市民が「いつでも・どこでも・誰とでも」楽しく学びあえる場を提供しています。



▲クリスマス会で記念撮影！

国際交流ボランティアばらの会です。

外国人への日本語講座を開講して 20 年になります。現在は市内、近隣から 26 人の生徒が毎週月曜日の夕方、日本語能力試験に向けて熱心に学んでいます。イギリス、アメリカ、ベトナム、ネパール、フィリピン、中国、オーストラリア、パラオ、インドネシアと国際色豊かです。七夕祭り、ハローウィンパーティー、クリスマス会、お寺で座禅体験、3 月 4 日にはひな祭り交流会を行うなど、交流の輪を広げています。

外国の方との交流に興味がある方、一緒に楽しみませんか？
問い合わせ 53-2531

いっしょにまちづくり



▲道の駅常陸大宮
～かわプラザ～
駅長 遠藤修平

道の駅の魅力づくりには地域・市民の力が不可欠です。地域の人たちが集いにぎわい活気がある、それだけでも域外からのお客様には、「何だろう」「何かあるのかな」と関心を惹かれるものです。そして、にぎわいの核心に触れ、体験、消費、交流を通じ、インターネットや情報誌から得られない土地柄や人の気質、気候風土、街の魅力を知って「また来たい」と感じて頂くことが、道の駅の魅力となり、地域を元気にすることにつながります。

市民と道の駅が協力し、道の駅を訪れるお客様をおもてなしの気持ちでお迎えしていく。その実現のためには、地域資源を知り、形にするためのアイデアをお持ちの方々とコミュニケーションを深め、ものづくりや集客コンテンツ開発、サービス品質の向上へ取り組みたいと考えています。一方では、市民が利用し易い、使える道の駅と感じ頻繁に足を向けて頂けるよう、ご意見やご要望を真摯に受けとめ改善を進め、誰にでも優しい道の駅を目指して参ります。